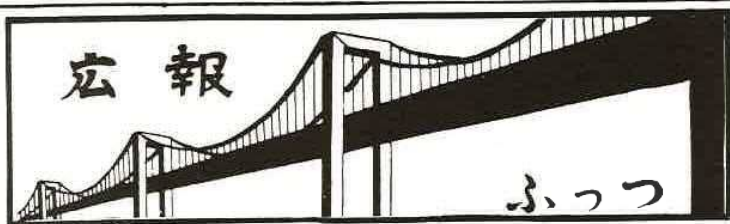


祝祭日には
日の丸を
掲げましょう



編集発行 / 千葉県富津市役所 電話 天羽 (04786) 7-0511 (代)

人口動態

(4月1日現在)

世帯数 13,103

人口 男 27,367

女 27,784

合計 55,151

わーい 一年生だーい

五月晴れの運動場で元気一ぱい

この可愛い子供達も学校を一步出れば交通戦争もはや道路に安全交通はないものと思われればなりませんとくに小さいお子さん

の交通事故は毎年ふえています。かわいらしい一年生が交通事故でけがをしたり、生命を失ったりすることは何



としても防がなければなりません。子供を交通事故から守るにはどうすればよいのか、雷鳴のないうちや断歩道のないところは十分に注意して、わたるように教えて下さい。とくに低学年のお子さんですと忘れものをとりに道路のまん中か

らでも急に引きかえす場合もあります。これが一番危険なのです。ご家庭で充分気を付けて下さい。とくに登校時よりも下校時に事故が多いのも、解放感が気のゆるみを起こさせているようです。とくに土曜日ともなると、

あしたはお休みという気持ちが、つい横からくる事が目に入らなかりします。春です。気持ちがウキウキするのも当然ですが、こわい交通事故に気をつけましょう。



大貫小学校1年生

市の財政事情はこうです

昭和四十六年度の

予算執行状況から

市では、毎年四月と十月に、市の財政事情を公表し、市民の皆さんの御理解と御協力をいただいております。

これは、地方自治法の規定により、皆さんからの税金などが、どのような仕事に使われたか内容を明らかにするため、公表するもので今回は、昭和四十六年四月、旧三町が合併してから二月末日までのものと、昭和四十五年度の旧三町の決算状況です。

一般会計の概況

学校や道路を作ったり、ごみの処理や交通安全を図ったり、又市民の生命財産を守る消防施設の整備など皆さんの生活に関係の深い一般会計をみると、当初、三十六億三千万円でしたが二月末日までに、六回の補正を行い四十一億一千万円、更に繰越額を入れると四十二億六千万円となり

市税負担額

一人当たり
一万九百九十四円

この予算に対し、二月末日までの収入済額は六十四、人当り税負担額が一万九百九十四円で、一世帯当り四万六千五百二十九円となり、市民負担の状況では、一が五千七百九十八万五千円、土木債が七千二百五十六万二千円、農村水産業債が五千七百九十八万五千円とこの三つが主になっている。

市債の現在高

市有財産は土地（学校関係用地、公共施設用地、公営住宅敷地など）が七十四万一千九百平方メートル、建物（学校、公共施設、公営住宅ほか）が十萬五千八百七十七平方メートル、積立金が六千八百四十一万九千円、有価証券八百五十五万五千円となっています。

市有財産

昭和46年度の主な建設事業

事業名	総事業費
富津地区	
青堀小学校体育館建設	40.000
富津中学校プール建設	20.000
道路舗装三路線	19.000
二間塚住宅建設	23.000
上水道施設整備	15.000
大佐和地区	
中央公民館建設	181.000
佐賀小学校建設	86.000
林道岩富、稲子沢線改良	51.000
岩瀬、海岸橋架換	48.000
大貫漁港改修	14.000
天羽地区	
関豊小学校建設	67.000
天羽東中学校体育館建設	49.000
庁舎建設	92.000
浜金谷港改修	31.000
林道茅野線改良	16.000

市税負担の状況

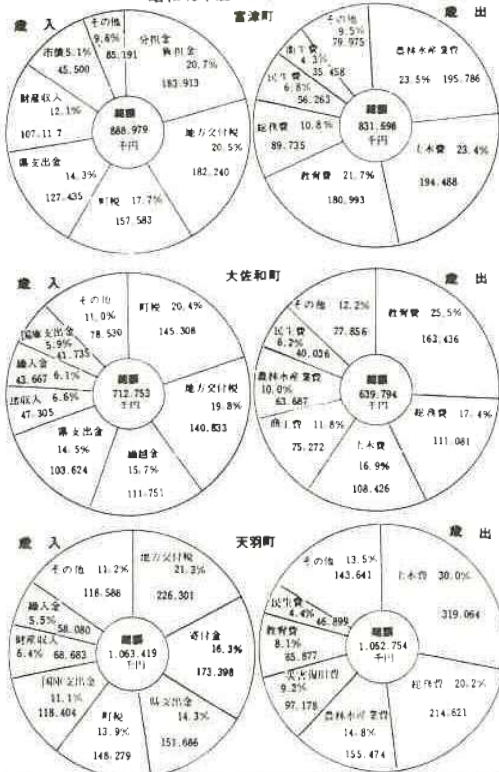
市民1人当りの市税負担額 10.994円
1世帯当りの市税負担額 46.529円

1人当り	市税負担額	1世帯当り
4.375	市 民 税	18.515
3.265	固 定 資 産 税	13.819
1.699	市 民 交 通 税	7.192
597	電 気 料	2.525
1.058	そ の 他	4.478
10.994	計	46.529

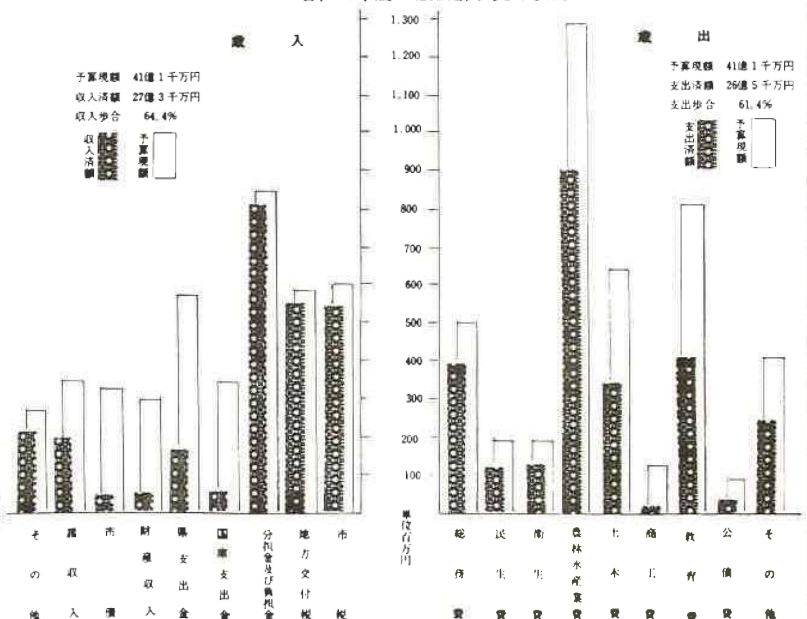
特別会計収支の状況

事業名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	494.292	423.055	374.406
富津有線	16.514	9.409	9.409
大佐和有線	9.158	8.371	7.171
天羽有線	75.004	69.041	69.041
母子健康センター	6.956	7.947	3.187
広域受託事業	6.700	7.457	3.750

昭和45年度の決算状況



昭和46年度一般会計収支の状況



昭和47年度の主な事業の一覧表

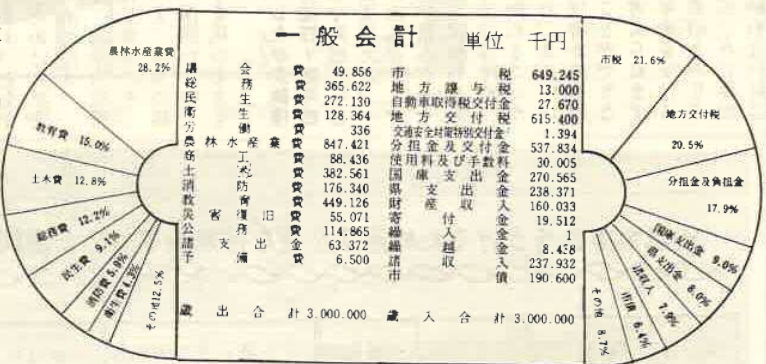
富津地区 (1千万円以上)	
下洲漁場整備事業	580.000千円
飯野小学校建設	74.000
道路舗装等(20路線)	60.000
公共用地取得	20.000
富津小学校プール	20.000
富津公園整備	20.000
大佐和地区	
消防署庁舎建設	90.000千円
吉野地区農構改善	80.000
大坪山観光道路建設	60.000
道路舗装等(9路線)	50.000
大貫小学校増築	12.000
天羽地区	
浜金谷港防波堤建設	42.000千円
天羽小学校建設	41.000
天神山小学校建設	37.000
道路舗装等(7路線)	29.000
花輪地先農道開設	27.000
桜井橋新設事業	24.000
鹿原線林道開設	15.000
特別会計予算	
国民健康保険	535.735千円
有富津放送所	10.915
大佐和放送所	9.154
線天羽放送所	22.599
広域行政事業	8.781
母子センター	6.951

新年度の一般会計当初予算は、総額三十億円計上し合併後、間もない市政の基盤作りに重点を置いておりますが、その内訳は一般税

収入や地方交付税等の自主財源が約十六億、国、県

の補助金又は政府資金の借入等による依存財源が十四億というのが実情です。

昭和47年度予算から



歳出内容は別表の通りですが、人件費、物件費また借入金金の返済等、義務的経費が約十四億、学校建設や土木事業等の建設的な事業費に充てた予算が十六億円となっており、本年度は次のような主な事業を予定しておりますが、合併時に計画された「新町建設五ヶ年計画」の一〇〇%実施を目標に当初予算編成に当たったのでありますが、現時点における財源難は（砂利採取税等の予定した財源が入らなかったこと、又常備消防の設置、福祉事務所の開設に伴う支出等が多額であったため）如何ともしがたく、若干の予定事業について見送りの止むなきに至った次第です。

尚、本年度の建設計画に対する予算計上額は、六七%となります。市民各位の御理解と御協力を願います。

企業会計

水道事業の概況

天羽地区の水道事業は、大佐和、富津、見町、前地区の減水、富津方面へ給水すべく、第二次拡張事業を昭和四十五年より三ヶ年継続事業として実施して、取でおります。水場、浄水場、配水池、国合合併後における貸借対照表の配管工事、通水を開始し、浄水場は稼働し、通水を開始して、一日も早く給水出来るよう、各戸給水装置工事に総力をかけております。

昭和46年度富津市水道事業（天羽地区）貸借対照表 47・2末現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	258.39	固定負債	160.733
流動資産	24.174	流動負債	1.036
		流動負債	99.241
		流動負債	19.574
		流動負債	1.987
合計	282.57	合計	282.571

業務の状況は二月末現在、給水戸数一二七戸、給水人口五、四三〇人となり、昨年合併時に比べ給水戸数一二二戸、給水人口四五〇人の増加となっております。また、四月、十五日から本年二月末までの配水量は

昭和46年度富津市水道事業（大佐和地区）貸借対照表 47・2末現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	524.743	固定負債	15.000
流動資産	38.938	流動負債	35.220
		流動負債	369.306
		流動負債	109.649
		流動負債	34.506
合計	563.681	合計	563.681

業務の状況は二月末現在、給水戸数四、九三六戸、給水人口二〇、九七八人となり、昨年合併時に比べ給水戸数四八六戸、給水人口三、四八六人の増加となっております。

住所	氏名	年令	党派
二間塚	実郎	38	無所属
西川	義五	42	無所属
篠部	庄一	48	無所属
篠部	富一	56	無所属
二間塚	藤井	42	無所属
西川	太一	51	無所属
富津	久重	57	無所属
飯野	善四	53	無所属
上富津	重四	53	無所属
大塚	橋本	60	無所属
二間塚	野村	45	無所属
富津	高橋	47	無所属
西大田	三郎	56	無所属
西大田	三郎	65	無所属
西大田	三郎	44	無所属
西大田	三郎	44	無所属
西大田	三郎	64	無所属
西大田	三郎	53	無所属
西大田	三郎	68	無所属
西大田	三郎	70	無所属
西大田	三郎	43	無所属
西大田	三郎	59	無所属
西大田	三郎	64	無所属
西大田	三郎	61	無所属
西大田	三郎	40	無所属
西大田	三郎	51	無所属
西大田	三郎	46	無所属
西大田	三郎	46	無所属
西大田	三郎	41	無所属
西大田	三郎	55	無所属
西大田	三郎	48	無所属
西大田	三郎	39	無所属
西大田	三郎	46	無所属
西大田	三郎	44	無所属

あなたは

国民年金の老令年金を

受けられるでしょうか!!

過去に未納期のある方が保険料を納められる
最後の機会は 本年六月三十日まで

国民年金制度に義務加入すべきであるのに、まだ加入の届出をしていなかったり、あるいは届出はしたが未納となつて保険料が長期にわたり、あるときは将来永久に老令年金は受けられなくなります。安全な老後をおくるためにも年金はかせないものです。詳しいことは、富津市役所各支所の国民年金係にさっそく相談のうえ、加入の届出及び過去の保険料を納めて年金による老後の安全を計して下さい。

加入の届出はしたが未納保険料のある明治四十四年四月二日(昭和十年四月一日までの間に生まれた人

未納保険料のある方は、おおむね加入の届出がおり、それのときから保険料を納め始め、過去の保険料は制度の仕組上納めることができなかったり、あるいは中途において何等かの事情により納めることができなかった場合が考えられます。しかしながら年金を受けるためには、下表のとおりその人の年金に応じた必要期間の保険料を納めなければ

★老令年金をうけるため最低必要な保険料を納めた期間★

生年月日	必要期間	生年月日	必要期間	生年月日	必要期間	生年月日	必要期間
明44.4.2	10年	大8.4.2	14年	大12.4.2	18年	昭2.4.2	22年
大5.4.1		大9.4.1		大13.4.1		昭3.4.1	
大5.4.2	11年	大9.4.2	15年	大13.4.2	19年	昭3.4.2	23年
大6.4.1		大10.4.1		大14.4.1		昭4.4.1	
大6.4.2	12年	大10.4.2	16年	大14.4.2	20年	昭4.4.2	24年
大7.4.1		大11.4.1		大15.4.1		昭5.4.1	
大7.4.2	13年	大11.4.2	17年	大15.4.2	21年	昭5.4.2	25年
大8.4.1		大12.4.1		昭2.4.1		昭以	

日赤募金運動

に協力

日赤募金運動にご協力ありがとうございます。今年も五月一日から全国的に募金運動が展開されます。本年富津市の目標額は、九十三万五千円です。近く役員の方が各戸へ伺いますので目標達成のため、みなさんのご協力をお願い致します。

福祉事務所社会係

国保加入者

にお願い

医療制度の確立に伴い、医療費の高騰をみており、市においても国保加入者に対する給付も老令給付対象の医療費の値上げなどにより、財政的に著しく窮迫しております。この財源として国保税は大きな比重を占めており、国保税を完納していただくことがこの困難をきりぬける上に非常に役立つわけですから、四十六年度の出納額も追ってまいりました。この実情をご理解の上未納のある方は至急納付下さるようお願い致します。

国保税を完納して

明るい町づくり

本庁の機構

一部改組

本庁の行政機構が四月一日から一部変わりました。行政部と企画部を改組し民生部・開発部とし「民生部」は、民生課、環境整備課・福祉事務所となり、「開発部」は企画課・振興課・都市計画課となりました。また、総務部に税務課を新設しました。

このほかに来、千葉国体の教員男子バスケットボールの会場が本市社会体育館に、山岳競技が金谷鋸山と決定しておりますのでこの準備のため国体事務局、国体課が新設されました。

また現在、農業委員会が三地区に設けられておりますが、七月にこれを統合し一本化するための準備を進める、農委統合準備室が設置されました。

尚各支所の機構は従来どおりです。この改組等により四月一日付で人事移動が次のとおり行なわれました。

△特別職

消防長事務取扱 市長が兼ねる
国体事務局長 助役が兼ねる
国体事務局次長 教育長が兼ねる

△部長

民生部長 原田孝男
開発部長 堀切道男
水道部長兼大佐和水道事務所長 金木喜四郎(昇格)

△課長

民生課長 福原輝夫
環境整備課長 森田仁一
都市計画課長 稲村栄一

国体課長 小嶋敏
会計課長 佐久間松雄
天羽水道事務所長 仲沢重雄

議会庶務課長 小川竜太郎
消防次長兼消防署長 青木一郎
税務課長 渡辺昭三(昇格)

振興課長 能城善司(昇格)
企画課長 浜田定夫(昇格)

社会教育課長 諸岡二郎(昇格)
△係長

農業委員会統合担当主査 茂木国雄
総務課庶務係長 前田衛
財政課管理係長 千倉昌

民生課国保係長 中山広
環境整備課公害係長 進藤友一
福祉事務所社会係長 川名スイ子

振興課建設係長 茂木明男
都市計画課計画係長 綾部一夫
都市計画課街路係長 川名清一

会計課支出係長 神子あき子
教育委員会管理係長 鈴木宣雄
教育委員会公民館主事 小幡隆

議会事務局議事係長 田中富蔵

議会事務局調査係長

鈴木義正
税務課税務係長 石井勝(昇格)
税務課評価係長 島津久夫(昇格)

環境整備課環境衛生係長 高橋幹子(昇格)
振興課産業係長 三平清一(昇格)
都市計画課区画整理係長 鹿島睦弘(昇格)

国体課国体係長 太田紀夫(昇格)
会計課収入係長 山口紀美子(昇格)
社会教育課社会教育係長 鈴木一行(昇格)

(富津支所)
建設課工務係長 守泰弘
建設課管理係長 松井千枝(昇格)

産業課転業対策係長 今井俊道(昇格)
(天羽支所)
管理課庶務係長 牧野勝

管理課税務係長 宮崎正徳(昇格)
住民課住民係長 千倉さく(昇格)
住民課厚生係長 松漆すみ江(昇格)

産業課水産係長 小安伸一(昇格)
建設課管理係長 松崎博道(昇格)

消防本部
総務係長 佐々木勉
警防係長 荒井三郎
予防係長 紫崎光男